



心と通信

第 97 号

2014年12月15日発行
(公財)伊賀市文化都市協会

「和食がおいしい」と思う日

和食とは：と考えた時、何か難しいことを言わねば：と思つたりもするのですが、昭和の頃の食生活から思い出すと、白いごはんに手ずがりの味噌汁・焼き魚があり、畑で採れた野菜の煮物があつたりと、決して豪華ではないけれど、きれいな水を使つての料理方法が全国にあり、それを受け継いで昔ながらの味を大切にすることに、ユネスコの「無形文化遺産」に登録された意義があるように思います。

和食は特別なものではなく、普段の生活から生まれました。「汁三菜の組み合わせに添って、旬のものをにつけて基本形が出来上がります。決して高級料理が登録されたわけではなく、次世代を担う子ども達に和食のおいしさを教え、継承していく」という意味で、日本人としてその約束を果たしていく義務がこの登録によってあると思います。

会席料理と家庭料理に分かれる和食ですが、その中身は大きく違います。めったに口にすることのできなない料理を目指すのではなく、昆布とかつお、または着色干などの日本特有のだし汁で作る手作りの家庭の味が湯気とともに並んだとき、「日本人でよかった!」とこれを目指すものであるはずです。もちろん、ファーストフードも大切で、その時期に目一杯食べたとしても、いつか「和食がおいしい」と思う日が必ず来るであらうと願いを込めて頑張つてほしいのです。

日本には「四季」というのがあつて、いろんな「歳時記」があつて、野や畑に生えるもの、そして海からのおいしい魚を使つてその時その時をお祝いするという素敵な行事がありますね。春夏秋冬食べ物が切れることなく田や畑で作られ「道の駅」という素晴らしい場所、新鮮なものや素晴らしいものがすぐに手に入つて……。

家庭料理を家で作って人を呼ぶという伝統的な習慣もなくなりつつあるのが、自分では献立を考え、食材を選び、財布と相談の上で、きみが作った料理を「どうぞ」とお出しできるようにすれば、想像するだけでもうれしくなってきましたんか？

12月もあとわずか。高級おせちの宣伝がいりんなところから聞かえてきます。家族の好きなものを作り「我が家のおせち」を作ってみませんか?「文化遺産」を詰め込んだ小さなお重を聞くと、日本が誇る名産の日本酒を飲み、幸せを呼び込みましょう。

お正月の準備が終わつて年越しそばを食べ終わつた頃、毎年の場所であら一束に火をつけて、家族総出で福を呼び込みます。孫たちはジャマの隙間から入る煙を大事に抱えて家に持ち帰ります。残念ながらもしいした福は毎年舞い込んできませんが、来年も皆が健康でそれぞれの持ち場が守れますように——と願いを込めます。

（広報事業委員 松永啓子）

(広報事業委員) 松永啓子

BUNTO
チケット情報

和太鼓フェスティバル2015
～響喜乱打 in 伊賀～



1/18 目 

開場13:30 開演14:00
一 般 3,000円
(当日500増)(全席指定)
伊賀市文化会館

ワンコインコンサート
film
★ 映画音楽ライブ



1/24 土 

開場18:00 開演18:30
500円
(全席自由)
あやま文化センター

第25回
青山推薦コンサート

開場13:00 開演13:30
一般 1,000円
(全席自由)
青山ホール

青山こどもミュージカル
オズの魔法使い～ドロシーの不思議な旅～

2/14 土 1/10 秀

開場13:30 開演14:00
一般 1,000円
(全席自由)
青山ホール

**第15回
能楽鑑賞会
「葵上」ほか**



3/1 日 **1/10 全 売**

開場 開演

一般	1,000円
高校生以下	500円

(全席自由)

ふるさと会館いが

大野雄二トリオ
~Lupintic Jazz Night~



3/14 土 

開場18:30 開演19:00
一般 3,500円
(当日500増)(全席指定)
青山ホール

ワンコインコンサート
ブルース伊賀の乱
~Here we go again~



3/29 日 12/20 売

開場17:30 開演18:00
500円
(全席自由)
あやま文化センター

●チケットのお問い合わせ●

伊賀市文化会館
青山ホール

TEL.0595 (24) 7015
TEL.0595 (52) 1109

ふるさと会館いが
あやま文化センタ

TEL.0595 (45) 9125
TEL.0595 (43) 1125

先取り2015

転輪太鼓

来年1月18日(日)、伊賀市文化会館さまざまホールで「和太鼓フェスティバル2015～響喜乱打in伊賀～」が開催されます。4回目となる今回はゲストにプロ太鼓集団の転輪太鼓を迎え、演奏のほかオープニングの演出も手掛けていただきます。開催を前に転輪太鼓代表の國分入道光雲さんにお話を伺いました。

Q. 一般公募参加者によるオープニングや和太鼓7団体との共演の稽古を現在行っていますが、本公演に向けて手ごたえはありますか？

A. 皆さん元気に楽しんで稽古してくれています。その元気を和太鼓に乗せてお伝えできればと思っています。

Q. 転輪太鼓の普段の稽古はどんなものなのでしょう？

A. 基本的に週2回2時間の太鼓練習。別の日に週2回の筋トレ、さらに運営教室の人々の太鼓指導もありますので、日曜祝日に本番が入ればほぼ毎日太鼓づけます(笑)

Q. 和太鼓へのこだわりや武道との融合についてお聞かせ下さい。

A. こだわりは、打激音の強さでしょうか。それをお客様に目でも感じていただけるように見せる打ち方にこだわっています。耳で聞く、目で見ると、体で感じる三位一体が和太鼓の醍醐味になりますよね。そしてそのうちを体現させたのが、武道の身体操作です。重心移動や体の捌き、バチの握り方から精神性など様々な部分が武道と和太鼓を表現する行為と同じであると解釈しています。和の精神と日本人に合った体の動かし方から生まれる力強い和太鼓演奏を、お楽しみいただきたいと思います。

Q. 伊賀の和太鼓団体にアドバイスがありましたらお願いします。

A. おこがましいですよ。むしろ、こちらが様々な勉強

をさせていただいています。あえて言うのであれば、さらに多地域の太鼓チームとの連携や練習を重ね、和太鼓の輪を広げていただければと思います。例えば甲賀の太鼓関係グループと連携しての太鼓合戦なんかできると楽しくないですか？あちらも活動が盛んですし、忍者合戦なんかをテーマに運営できたら面白くないですか？私なら必ず見に行きますよ(笑)



Q. 本公演の見どころや抱負をお願いします。

A. まずはオープニング、一般参加者の一生懸命な和太鼓の響きにFGP忍さんのクオリティーの高いダンスのコラボは必見。地元太鼓チームの稽古に裏付けされた演奏、そして各チームの個性を見比べてもらうのも面白いと思います。さらに転輪太鼓の獅子舞の若さあふれる迫力の舞台。一番の見どころはエンディングの「響喜の陣」という演目ですね。フィナーレは全出演者が参加し、ベースになる曲を背景に各団体のソロパートを交えての大セッションです。実は、当日のお客様にも参加してもらおうと思っています。

どうもありがとうございました。今回は、転輪太鼓の世界レベルのパフォーマンスを堪能していただけたと思います。また、伊賀だけでなく県外からも和太鼓集団が参加します。そちらも楽しみです。毎回恒例の大共演も、今回はちょっと趣向を凝らしていますので期待して下さい。

さまざまホールがでっかく震えます！

(広報事業委員 奥 真也)

学生必見!! 小学生から利用できます 憧れのコンサートが1000円で

伊賀市文化都市協会(ぶんと)では、学生対象の特割サービス「ぶんと学生サポート席」を11月から始めました。公演料金にかかわらず、学生だけの当日券としてチケットを一律1000円で販売しています。「コンサートに行きたいけど、チケットが高くて手が届かない…」。そんな思いから離れて、



音楽や演劇などを低価格で楽しんでみませんか？

学生サポート席は、若い世代に気軽にホールへ足を運んでもらい、芸術文化への関心を高めてもらおうと企画しました。

伊賀市文化会館、ふるさと会館いが、あやま文化センター、青山ホールの4つのホールで、ぶんとが主催する自主事業(ワンコインコンサートは除く)のうち開催当日まで残席に余裕がある公演について販売します。

対象は小学生から大学院生まで幅広く、居住地は問いません。公演当日、開演20分前から専用窓口でチケットを販売します。座席は選択できませんが、保護者と一緒に来場しても並び席を提供できる(保護者は一般料金となります)のが特長です。また、スタンプカードを発行し、サポート席を5回利用すれば500円分の図書券を進呈します。

お目当てのライブも、高価なクラシックコンサートも、すべて1000円。あなたも学生の特権を生かし、ぶんとのリピーターになりませんか？

学生サポート席を販売する公演は、開催1週間前にぶんと公式ホームページ、公式facebookでお知らせします。学生は、要チェックです!!



一筆啓上 ふるさとへ

「安心して暮らせる街を願う」

CBCテレビ報道・制作局付部長 **うめざわのぶひこ 梅澤信彦**

故郷伊賀を離れ名古屋の放送局に勤めて30年になります。入社以来、放送設備の導入や地デジ化などの放送技術に携わり、今は報道局で映像取材や報道技術を担当しています。

9月27日、戦後最悪の火山災害となった御嶽山の噴火。名古屋でも晴れた日には、その姿を望むことができる馴染み深い信仰の山です。噴火の一報を受けて現地へ取材クルー、中継車を派遣、カメラマンがヘリでフライトし、噴煙を上げる御嶽山の様子をリポートしました。高度が高いため酸素吸入をしながら、一日三度、6時間に及びました。その後も噴火の状況や懸命な救援活動を伝えるため、アナウンサーや火山学者も搭乗して1カ月間続けました。この噴火では東海地方の犠牲者が多く、遺族の方々への追跡取材も続けました。配慮のいる難しい取材ですが、遺族の方々の生の声や遺品のカメラから出てきた写真で無念の思いや犠牲者の物語を伝えることができました。

懸命な救助活動が続く中、猛烈な台風18号、19号が相次いで襲いました。搜索活動への影響と大雨、洪水、局地的豪

雨による土石流、台風被害も心配な状況でした。噴火から台風情報まで、取材は早朝から深夜まで総力戦が続きました。命を守るための警戒も呼びかけました。放送局は、災害報道



だけでなく、防災ステーションとしての役割も担います。

今年三重県で初めての大雨特別警報が発表され、伊賀市でも河川の氾濫が心配されました。災害の時はいつも仕事ですが、やはり家族と故郷伊賀が心配になります。だから、伊賀という言葉が出るとヒヤッとします。

災害報道で、故郷の防災の一翼を担っていきたい。故郷は、いつまでも変わらぬ姿で、安心して暮らせる街であって欲しいと、常に願っています。

夢ing

「やった!!」感で快進撃

「競技かるた 伊賀 忍ぶる会」

やましたまいこ
長田小学校6年 **山下舞子**

競技かるたを始めてまだ1年余りですが、父を対戦相手にして毎晩、腕を磨いています。半年ほど前から、父に負けることはほとんどなくなり、これまでに県大会や東海大会で優勝したこともあります。相手に勝った時の「やった!!」感が最高。「三重県チャンピオンになったら、全国大会へ」という父との約束を果たして、11月17日には福井県坂井市で開かれた「第37回全国小・中学生かるた競技選手権福井大会」に出場し、小学6年生の部で3位になりました。

競技かるたは、100枚ある札のうち、25枚ずつの持ち札(下の句)を対戦相手との間に「自陣」と「相手陣」に分けて並べ、最初に15分間の暗記時間があります。その間に50枚すべての場所を暗記し、攻めのイメージも考えます。お互いに札をした後、札が読まれ始めると、約90分間、常に札を取ることに集中します。

かるたは、反射神経を競っているようですが、早さだけでは勝てません。試合の流れを読み、相手陣の札を取ると自陣の

札を相手に送るなどして、最終的に自陣の札が全部なくなれば勝ちとなります。相手の狙いは何かなどを考え、どの札を送るか、さまざまな戦略で攻めるのが、かるたの面白さです。父からは「集中力が高く、判断が速く、暗記が正確だ」と褒められています。

「ちはやふる」のアニメを見て競技かるたに興味を持ちました。「もっともっと強くなりたい」と思っています。これからの目標は昇級すること。C級、B級、A級…と階段を上り、クイーンになりたいです。来年から中学生になりますが、学校で「かるた部」を作って一緒に練習する仲間を増やすことも、目標の一つです。



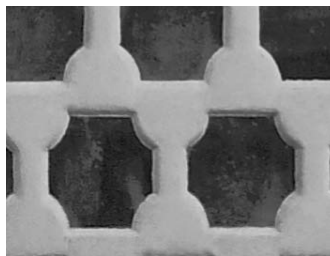
伊賀のええもん見つけた



登録有形文化財の寺村家住宅

伊賀上野城下町には通りで区切られた町割りが今に残されています。昔ながらの建築物が多くあり、何気なく通り過ぎてしまう場所にも文化財級の建物が多く存在します。上野福居町の交差点にある寺村家住宅もそのひとつ。主屋と前蔵は国の登録有形文化財となっています。江戸後期に建てられたとされ、土蔵部分の「鼓繫ぎの海鼠壁」は盛り上がった部分が鼓の形をしており、とても珍しいものだそうです。

現在は古物商を営む寺村家のご主人が今年夏、道向いに新しくギャラリーを建築されました。そこでは展示会をはじめ、さまざまな取り組みが始まってい



海鼠壁

新旧文化の拠点 登録有形文化財「寺村家住宅」



新しくオープンしたギャラリー

ます。登録有形文化財が伊賀上野の歴史文化を伝え続けるならば、新しいギャラリーはこれからの伊賀の文化を創っていく…。上野福居町にある新旧文化の拠点を、皆さんも訪れてみてはいかがでしょうか？

(広報事業委員 下猶茂樹)

こだわり人生乾杯

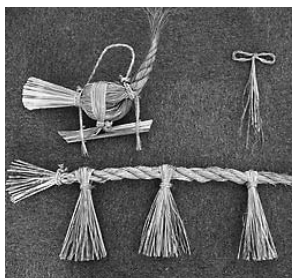
「注連縄づくり」

— 地域の伝統文化を守り続ける —



つかわき かねみつ
塚脇 兼光さん(伊賀市玉滝)

地元神社の氏子役員を務めていた折、正月飾りのしめ縄づくりに携わって以来、伊賀で一番のしめ縄づくり名人として君臨されている。



作品の宝船(右)やしめ縄(左)



しめ縄づくり教室

しめ縄づくりで一番大切なのは「角結びだよ」と言う塚脇さんは86歳のご高齢には見えない若々しさで、早いうちから青蘗を確保し、毎年制作に励んでいる。

阿波地域住民自治協議会では何度も塚脇さんの「しめ縄づくり教室」が開催され、教え方のすばらしさにいつも定員オーバーの好評を博した。

(広報事業委員 池澤基善)

芭蕉さん歳時記

季語は「初しぐれ」で冬の句。

初しぐれ猿も小みのをほしげ也

伊勢から伊賀上野に帰る途中に詠んだ句。元禄2年(1689年)

46歳の作。

山越えの道を歩いている時、冬になって最初の時雨が降ってきた。



猿蓑塚

風雅なことだと、辺りの景色が変わるのを楽しみながら歩いていると、近くの木に猿がいて時雨を眺めている。猿も小さな蓑をほしそうにしていることだ。

「初しぐれ」を詠んだ和歌や連歌は多く、伝統的に季節の移

ろいとさびしさを表すものとして詠まれていました。芭蕉さんはこの「初しぐれ」を興あるもの、賞美するものと表現しました。それまでの文学伝統を継承しながらも、俳諧らしい新しい取り上げ方をしたのです。

この句は蕉門の最高峰の句集とされる「猿蓑」(向井去来と野沢凡兆の共撰)の巻頭に据えられ、書名もこの句に基づくもので、名句とされていたことがよくわかります。上野天神祭に巡行する小玉町のだんじりは「小蓑山」という名で、この名吟にちなんで名づけられたそうです。

(句碑は伊賀街道・上阿波の長野トンネル手前に見ることができます。)



小玉町「小蓑山」と猿蓑の句が入った法被を着た町衆

【資料提供】公益財団法人 芭蕉翁顕彰会

(広報事業委員 菊野善久)

優子の

「お正月三景」

北泉優子



多情
多感

No.58

伊賀牛のすき焼きだ。肉は横綱と称する特選牛。鍋奉行は主たる父。二日は魚すき、三日目は、また牛のシャブシャブ。貧乏だったのが、美食家の父のおかげで食生活は豊かだった。

刻を経て——。四十代は、おこがましくも、売れっ子ライターになっていて、盆も正月もなく、ひたすら原稿用紙にむかい、完の字を書くことだけを考えて頑張っていた。父母は没し、伊賀には姉ひとりが残っていて、除夜の鐘が鳴り、元旦になると、東京へ電話をかけてきた。「新年おめでとう」「ちっともおめでたくないよ。五日メ切りの原稿があるのよ。正月中徹夜になるわ」「食べるの、あるの?」「みかんと、お餅だけある」「お金は?」「ないよ。銀行へ出しにゆく暇がないのよ」。気恥ずかしい言い方だが、お金は、かなりあった。が、現在みたいに、すぐ近くにコンビニがある時代ではなかったから、しかもギャラは振込みだったし、手元に五千円くらいしかなかった。まさに、ハチャメチャなお正月であった。やまとメ切りに間に合わせると、あとのわずかな休みは、酒場のハシゴだった。こんな日々を繰り返しながら、心の中では、ずっと思っていた。テレビドラマでも小説でも、観たり読んだりしてくるのは、ごくふつうの人たちだ。書き手が、まともな生活をしていなければ、ふつうの人の感性は分らない。業界という特別な世界の人になっ

てはいけない。ふつうの人に戻ろう、と。

狂気みたいな時代は通り過ぎ、ふつうの一般人になったわたしは、家庭の事情もあり、伊賀へ戻った。姉の介護をした二年間、再び、あの娘時代のお正月を迎えた。女二人きりだったけれど……。カタログ販売であれこれ選びながら、おせちを用意し、お餅は鏡餅も加えて、丸餅をお餅屋さんに注文した。肉は、わたしが一番いいのを買いに行った。姉が他界し、ひとり暮らしになってからは、毎年、年越しそばと、おせちは好きなものだけ。雑煮用に小ぶりの花びら餅を六枚、これは友人からいただいた。

さて、年末はどうしよう。新居で初めて迎えるお正月だし、あの母のれんこんの胡麻酢和えだけでもつくってみようかしら。そして、とびきりの伊賀肉をふんばつするか。お正月は、やはり、お正月らしくありたいものね。早く来い来い。お正月、と、胸ときめかせる年齢でもないけれど……。

(作家・市内在住)

ぶんと施設アート活用・音楽活性化事業2014

ライトアップイルミネーション

光ARTのChristmas

【会場】 ふるさと会館いが 入場無料（手づくり体験、特設フードコートの飲食物は有料）

クリスマス☆手づくり体験

自分で作る「手づくり」のクリスマスを楽しもう。
（開催日12/20・21・23）

- バルーンアートの雪だるま
- キラキラ☆ガラス玉のXmasツリー
- パステルアートのカラフルXmasカード



- デコバージュde Xmasオーナメント
- フラワーアレンジメントのXmas体験
- エコクラフトのミニXmasツリー
- 押し花アートのお洒落なトナカイ

※各体験日等詳細はTEL22-0511へ。



可愛いキッチンカーが集合！

Xmasお楽しみFood Coat

（開催日12/20・21・23）

- OLU' OLU' CAFÉ（ハンバーガー・スイーツ）
- On y vacafe（カフェ） ■ まるう（串揚げ）
- ラッキーバーガー（ハンバーガー）
- come come（焼き菓子）
- 空飛ぶカステラ（ベビーカステラ）
- Rio Pies（ミートパイ）
- リッチドール（ベビーカステラ）

※各出店日等詳細はTEL22-0511へ。



伊賀上野城下町のおひなさん共催事業



手づくり アートの ひな人形展

作品出展者募集

伊賀の歴史的な施設、栄楽館、武家屋敷入交家住宅の「和の空間」を彩る、様々な「手づくりアートのひな人形」の出展者を募集します。

- 【展示期間】 2月21日(土)～3月3日(火)
- 【展示場所】 栄楽館・武家屋敷入交家住宅
- 【募集期間】 12月20日～1月31日
- 【募集作品】 おひなさんをテーマにした、手づくりのアート作品

※お申込等詳細はTEL22-0511へ。



BUNTOが贈るMUSIC&DANCE LIVE 入場無料

Christmas Present LIVE

DANCE FESTIVAL IGA

【日時】 12月20日(土)
開場17:30 開演18:00【出演】 ACE, SOUL FLOWER,
OOZE

Xmas GOSPEL LIVE

【日時】 12月21日(日)
開場17:30 開演18:00

【出演】 サニーサイドゴスペルクラブ三重

京フィルとあそぼう！

親子で楽しむクリスマスコンサート

【日時】 12月23日(火・祝)
開場15:30 開演16:00【出演】 京都フィルハーモニー室内合奏団
小さい頃から楽器の生音や、生の音楽に触れてください。
クリスマス曲など馴染みの曲をお届けします。0歳から入場
できて親子で
楽しめます！

当日気軽に入場できるコンサートです！

■入交家住宅特別企画■

初春の 茶華を楽しむ 武家屋敷



※写真はイメージです。

武家屋敷入交家住宅で、新春の木々や花を竹の器にいけ、伊賀白鳳高校フードシステム科の生徒が作った抹茶風味のお菓子とお抹茶を一服。

【日時】 1月10日(土)
①10:00 ②11:00 ③13:00 ④14:00 ⑤15:00
※所要時間 約40分【場所】 入交家住宅 伊賀市相生町2828番地
※駐車場はお問い合わせください。

【料金】 500円（いけばな体験、お抹茶、お菓子、入場料含む）

【定員】 各回15人 ※先着順。定員になり次第締切。

【協力】 伊賀白鳳高校 フードシステム科 茶華道部

【申込受付】 12月21日(日) 10:00からTEL22-0511で受付

参加者募集 タッチ・ザ・スタインウェイ

～世界最高峰のスタインウェイを気軽に弾いてみませんか！～

- ふるさと会館いが 2月 1日(日) 10:00～17:00
- 青山ホール 2月15日(日) 10:00～17:00
- あやま文化センター 3月 7日(土) 10:00～17:00

【演奏時間】 1枠30分 ※1人1枠のみ
・申込者本人のみ利用。・音楽教室等の指導としての利用不可。【参加費】 500円
・青山ホールに限り、2台のピアノ利用の場合は2人以上1組
1時間で1人1,000円（ただし、8手の場合は1人500円）
・1枠に3人以上の使用は不可（ただし2台の場合は除く）。

【募集人数】 各14枠 ※先着順。定員になり次第締切。

【申込方法】 12月20日(土) 11:00から電話受付

※「あやま文化センター」は「ふるさと会館いが」で受付

【申込先】 ●ふるさと会館いが ☎45-9125（月曜休館）

●青山ホール ☎52-1109（水曜休館）

お問合せ：(公財)伊賀市文化都市協会本部事務局 電話 22-0511

元気ママ, ママ&ベビーの3B体操

【日 時】 毎週火曜日 8回コース
第5期 2月10日(火)～3月31日(火)
☆元気ママクラス…10:00～10:50
☆ママ&ベビークラス…11:00～11:50

【場 所】 三重県立ゆめドームうえの 軽運動室

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 ☆元気ママクラス…1歳以上の未就園(所)児とその保護者
☆ママ&ベビークラス…生後3か月～1歳未満の乳児とその保護者

【定 員】 各15組 ※先着順。定員になり次第締切。

【講 師】 (社)日本3B体操協会公認インストラクター

【申込受付】 1月14日(水) 午前10時から
TEL22-0511で受付

骨盤矯正ストレッチ

～正しい姿勢を見つけましょう～

【日 時】 毎週木曜日 5回コース
第6期 2月26日(木)～3月26日(木)
受付 10:30～ / 時間 11:00～12:00

【場 所】 伊賀市文化会館 リハーサル室

【料 金】 2,500円

【対 象 者】 一般

【定 員】 25名 ※先着順。定員になり次第締切。

【講 師】 辻 明子先生

【申込受付】 12月28日(日) 午後1時から
TEL22-0511で受付

ZUMBA

ラテン系フィットネス

【日 時】 毎週木曜日 8回コース
第5期 2月5日(木)～3月26日(木)
受付 19:00～ / 時間 19:30～20:30

【場 所】 上野運動公園体育館

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 一般

【定 員】 30名 ※先着順。定員になり次第締切。

【講 師】 川南 林恵先生

【申込受付】 12月28日(日) 午前11時からTEL22-0511で受付
※1回の電話で3名まで。

太極拳教室

カラダの芯からリラックス

【日 時】 毎週土曜日 8回コース
第5期 2月7日(土)～3月28日(土)
受付 9:30～ / 時間 10:00～11:30

【場 所】 いがまちスポーツセンター

【料 金】 4,000円

【対 象 者】 一般

【定 員】 20名 ※先着順。定員になり次第締切。

【講 師】 横山 公則先生

【申込受付】 12月21日(日) 午前10時から
TEL45-9125で受付



癒しのマットサイエンス

ヨガとピラティスの融合

【日 時】 毎週月曜日 6回コース
第5期 2月23日(月)～3月30日(月)
受付 10:30～ / 時間 11:00～12:00

【場 所】 伊賀上野武道館

【料 金】 3,000円

【対 象 者】 一般

【定 員】 15名 ※先着順。定員になり次第締切。

【講 師】 阿部 和矢先生

【申込受付】 12月28日(日) 午前10時からTEL22-0511で受付
※1回の電話で2名まで。

エアロビクス

音楽に合わせてみんなで楽しくエクササイズ!

【日 時】 毎週月曜日 6回コース
第5期 2月23日(月)～3月30日(月)
受付 19:30～ / 時間 19:45～20:45

【場 所】 阿山B&G海洋センター

【料 金】 3,000円

【対 象 者】 一般

【定 員】 35名 ※先着順。定員になり次第締切。

【講 師】 山下 華子先生

【申込受付】 12月28日(日) 午後2時から
TEL22-0511で受付

Let's YOGA in 武道館

リラックス&ダイエット

【日 時】 毎週金曜日 7回コース
第5期 2月13日(金)～3月27日(金)
受付10:30～ / 時間11:00～12:00

【場 所】 伊賀上野武道館

【料 金】 3,500円

【対 象 者】 一般

【定 員】 15名 ※先着順。定員になり次第締切。

【講 師】 錦 真奈美先生

【申込受付】 12月26日(金) 午後1時からTEL22-0511で受付
※1回の電話で2名まで。

Let's YOGA in 文化会館

リラックス&ダイエット

【日 時】 毎週水曜日 7回コース
第5期 2月4日(水)～3月25日(水)※2/11休講
受付10:30～ / 時間11:00～12:00

【場 所】 伊賀市文化会館 リハーサル室

【料 金】 3,500円

【対 象 者】 一般

【定 員】 25名 ※先着順。定員になり次第締切。

【講 師】 中 依伊子先生

【申込受付】 12月24日(水) 午後1時からTEL22-0511で受付
※1回の電話で3名まで。

ホール・ドーム **これから** 情報

ゆめドームうえの 伊賀市ゆめが丘一丁目1番地の3 TEL.22-0590

日時	催し物	場所	主催・問い合わせ
12/27(土) 8:30~	阿山JVC西小長田チアフル設立10周年記念交流大会	第一、第二	阿山JVC西小長田チアフル設立10周年記念交流大会実行委員会 ☎090-3834-2640(藤村)
1/11(日) 8:00~	平成27年伊賀市消防出初式	第一	伊賀市 ☎24-9115(消防本部消防救急課)
1/17(土) 9:00~	第11回新居SSS杯少年フットサル大会	第一、第二	新居サッカースポーツ少年団 ☎090-3382-6362(荒木)
1/25(日) 8:20~	第55回伊賀地区駅伝競走大会	第一	伊賀地区駅伝競走大会実行委員会 ☎22-9635(伊賀市スポーツ振興課)
2/8(日) 8:30~	第4回伊賀市フットサルフェスティバル	第一	伊賀市サッカー協会 ☎090-7863-6411(中林)

伊賀市文化会館 伊賀市西明寺3240番地の2 TEL.24-7015

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
12/21(日) 14:00~	伊賀シンフォニックアカデミー吹奏楽団 第48回定期演奏会	一般 1,000円 高校生以下500円	伊賀シンフォニックアカデミー吹奏楽団 ☎090-7917-2787(田森)
1/18(日) 14:00~	和太鼓フェスティバル2015 響喜乱打in伊賀	一般 3,000円 (当日券500円増)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎24-7015(伊賀市文化会館)

青山ホール 伊賀市阿保1411-1 TEL.52-1109

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
12/21(日) 14:00~	Fun Hop L.A. style dance studio X'mas event THE 10th anniversary	大 人 1,000円 小 人 500円	秋山 理恵 ☎51-0574(秋山)
12/22(月) 15:30~	名張桔梗丘高校 演劇部 自主公演	無 料	名張桔梗丘高校 演劇部 ☎65-1722(垣内)
12/23(火・祝) 13:00~	ピアノ発表会	無 料	塚下 由美子 ☎68-3466(塚下)
1/11(日) 11:30~	平成27年成人式	無 料	伊賀市教育委員会生涯学習課 ☎22-9679
1/12(月・祝) 13:30~	中村文昭講演会in伊賀(青山)	前売 2,000円 当日 2,500円	チーム happy forever 神山 幸久 ☎090-5450-9952(神山)
2/8(日) 13:30~	第25回 青山推薦コンサート	一般 1,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
2/14(土) 14:00~	青山こどもミュージカル オズの魔法使い〜ドロシーの不思議な旅〜	一般 1,000円	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

当協会の管理する施設等の年末年始のご利用について 年末年始に休業日等となる施設がありますのでご確認ください。

施設名	休業日等
伊賀市文化会館	休業日：12月29日(月)～1月3日(土)
ふるさと会館いが	
青山ホール	
あやま文化センター	
栄楽館	
史跡旧崇徳堂	
旧小田小学校本館	
赤井家住宅	
入交家住宅	
城之越遺跡	
三重県立ゆめドームうえの	休館日：12月28日(日)～1月5日(月)
伊賀市生涯学習センター	
伊賀市上野図書館	休館日：12月28日(日)～1月5日(月)
上野運動公園野球場	
上野運動公園競技場	
上野運動公園スポーツセンター	
上野運動公園体育館	
伊賀上野武道館	
上野運動公園テニスコート	
上野緑ヶ丘テニスコート	
ゆめが丘テニスコート	
島ヶ原グラウンド	
阿山第一運動公園	
阿山第二運動公園	
いがまちスポーツセンター	
青山グラウンド	
青山北部公園運動施設	
青山テニスコート	
阿山B&G海洋センター	
大山田B&G海洋センター	
ゆめが丘多目的広場	1月1日(月)～4月17日(金)は芝生養生中のため使用できません。

紅葉舞う遮断機を越え忍び者
信楽の狸にやりたや伊賀新酒
店先で隠れ迎える伊賀忍び者
★エクスキュズミー 井ノ上揖男
忍者が話しかけてきた 谷本 直美
伊賀の粹肩に担ったギャル神輿 伊賀のひでまる
次号(98号)の締切は1月15日(木)で
す。投稿いただいた中から★印の方に3
月14日(土)青山ホールで開催の「大野雄
二トリオ」ルパンツイックジャズナイト」の
ペアチケットをプレゼントします。伊賀に
ちなんだ川柳氏名住所・年齢・連絡先
必要なら掲載用の柳名を書き、ハガキ
FAXメールで伊賀市文化都市協会
(右記)までお願いします。

ふるさと会館いが 伊賀市下柘植6243番地 TEL.45-9125

日時	催し物	場所	入場料	主催・問い合わせ
12/20(土) 18:30~	光ARTのChristmas Christmas Present Live Dance Performance	大ホール	無 料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
12/21(日) 18:30~	光ARTのChristmas Christmas Present Live GOSPEL LIVE	大ホール	無 料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
12/23(火・祝) 16:00~	光ARTのChristmas Christmas Present Live 京フィルとあそび!親子で楽しむクリスマスコンサート	大ホール	無 料	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511
1/11(日) 11:30~	平成27年成人式	大ホール 小ホール	無 料	伊賀市教育委員会生涯学習課 ☎22-9679
1/17(土) 9:30~	第12回 三重県立あけぼの学園高等学校 成果発表会	大ホール	無 料	三重県立あけぼの学園高等学校 ☎45-3032(市川)
1/29(木) 19:30~	男女共同参画セミナー (テーマ 防災・減災と男女共同参画)	小ホール	無 料	伊賀市伊賀支所振興課 ☎45-9111
2/1(日) 14:00~	伊賀コミュニティオーケストラ 室内楽演奏会 ~気軽にしつないがく~	小ホール	無 料	伊賀コミュニティオーケストラ ☎23-6771(二階堂)
2/1(日) 10:00~	タッチ・ザ・スタインウェイ	大ホール	参加費500円 (要予約)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎45-9125(ふるさと会館いが)

あやま文化センター 伊賀市川合3370-29 TEL.43-1125

日時	催し物	入場料	主催・問い合わせ
12/23(火・祝) 13:30~	親子ふれあい映画会	無 料	阿山住民自治地区連合福祉部会 ☎090-2186-8265(川上)
1/11(日) 11:30~	平成27年成人式	無 料	伊賀市教育委員会生涯学習課 ☎22-9679
1/24(土) 18:30~	film -オール映画音楽LIVE-	500円 (全席自由)	(公財)伊賀市文化都市協会 ☎22-0511

●編集部だより●

「赤!!」。迷うことなく答えた。新車を買うにあたり何色にするか問われた時だった。「赤は消防車みたいや」と、祖母に言われたことがあった。叱られたわけではないが、それがずっと頭の片隅にあり、今まで白や黒しか乗ったことがなかった。

赤は自信の色という。年齢50を過ぎて自分に自信が持てるようになったか。いや実は最近、事故や病気で病院に運ばれた時のことを考え、身にまとう物は小綺麗な物になくちゃ、と思うようになった。ということはこの赤の選択も、やれずにいたことを残りの人生で実現したかったというのがホンネなのかもしれない。そんなこんな考えながら、今日もおばちゃんは赤い車で街をゆくのだ。

(広報事業委員 南出ゆかり)

(公財)伊賀市文化都市協会 TEL.0595-22-0511 FAX.0595-22-0512

☎518-0809 三重県伊賀市西明寺3240番地の2 E-mail:samazama@bunto.com

<http://www.bunto.com>

